

座長・演者の皆様へ

学会での発表時における利益相反の開示

一般社団法人日本脳神経外科学会では、利益相反「Conflict of Interest（以下 COI と略す）」状態を適切にマネージメントする「医学系研究科の COI に関する指針および細則を定めました（2012 年 1 月 1 日より施行）。これにより、演題応募にあたっては一般社団法人日本脳神経外科学会の「医学系研究の COI に関する指針および細則」に基づき、2024 年 1 月～12 月の COI 状態について一般社団法人日本脳神経外科学会会員専用 HP を用いてオンラインでの COI 自己登録が完了していることが必要です。COI 自己登録が完了していない場合には、演題登録・学会発表が行えません。詳細は学会 HP にアップロードしている「医学系研究の COI に関する指針および細則」をご参照ください。また、発表スライドの 2 枚目（タイトルの後）に利益相反の開示を必ず掲示ください。

開示すべき COI がなく、倫理委員会承認番号がない場合のスライド

脳動脈瘤の外科治療（演題名）

日本脳神経外科病院（施設名）
脳外科 太郎（氏名）

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています
本演題の発表に際して開示すべきCOIはありません

倫理審査申請中、年内に承認予定 倫理審査委受付番号：・・・

開示すべき COI がなく、倫理委員会承認番号がある場合のスライド

脳動脈瘤の外科治療（演題名）

日本脳神経外科病院（施設名）
脳外科 太郎（氏名）

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています
本演題の発表に際して開示すべきCOIはありません

倫理委員会承認番号：・・・

開示すべき COI があり、倫理委員会承認番号がない場合のスライド

スライド1

脳動脈瘤の外科治療（演題名）

日本脳神経外科病院（施設名）
脳外科 太郎（氏名）

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています

倫理審査申請中、年内に承認予定 倫理審査委受付番号：・・・

スライド2

筆頭演者のCOI開示

日本脳神経外科学会へのCOI自己申告を完了しており、過去3年間（いずれも1月～12月）において本講演に関して開示すべきCOIは以下の通りです

1. 役員、顧問職	なし	金額は開示不要
2. 株の保有	なし	
3. 特許権使用料	なし	
4. 講演料	あり（〇〇製薬）	
5. 原稿料	なし	
6. 研究費	あり（〇〇製薬）	
7. その他	なし	

日本脳神経外科病院（施設名）
脳外科 太郎（氏名）

開示すべきCOIがあり、倫理委員会承認番号がある場合のスライド

スライド1

脳動脈瘤の外科治療（演題名）
日本脳神経外科病院（施設名） 脳外科 太郎（氏名）
筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています
倫理委員会承認番号：・・・

スライド2

筆頭演者のCOI開示														
日本脳神経外科学会へのCOI自己申告を完了しており、過去3年間（いずれも1月～12月）において本講演に関して開示すべきCOIは以下の通りです														
<table><tr><td>1. 役員、顧問職</td><td>なし</td></tr><tr><td>2. 株の保有</td><td>なし</td></tr><tr><td>3. 特許権使用料</td><td>なし</td></tr><tr><td>4. 講演料</td><td>あり（〇〇製薬）</td></tr><tr><td>5. 原稿料</td><td>なし</td></tr><tr><td>6. 研究費</td><td>あり（〇〇製薬）</td></tr><tr><td>7. その他</td><td>なし</td></tr></table>	1. 役員、顧問職	なし	2. 株の保有	なし	3. 特許権使用料	なし	4. 講演料	あり（〇〇製薬）	5. 原稿料	なし	6. 研究費	あり（〇〇製薬）	7. その他	なし
1. 役員、顧問職	なし													
2. 株の保有	なし													
3. 特許権使用料	なし													
4. 講演料	あり（〇〇製薬）													
5. 原稿料	なし													
6. 研究費	あり（〇〇製薬）													
7. その他	なし													
金額は開示不要														
日本脳神経外科病院（施設名） 脳外科 太郎（氏名）														

開示すべきCOIがある場合

下記は従来通り

寄付講座在籍の研究者や奨学寄附金などの外部資金によって雇用されている研究者からの演題応募の場合には、所属は母教室ではなく、所属施設・機関で使われる正式名称を記載し、その資金を提供している企業名を併記することが求められる
寄付講座のみ表記
〇〇大学 YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている）
or
寄付講座と母教室の併記
〇〇大学 脳神経外科・YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金に支援されている）
複数の企業からによる寄付金や外部資金による場合は年間200万円以上の企業については該当する企業名をすべて記載

1. 座長の先生方へ

- 1) セッション開始 15 分前までに会場右手前方の次座長席へご着席ください。
- 2) 進行はすべて座長にお任せしますが、遅延のないようにご協力ください。
- 3) 前のセッションが早く終了した場合は、プログラムに記載されている担当セッション開始時刻までお待ちください。

2. 演者の先生方へ

- 1) 各セッションの発表および質疑応答の時間は、次の通りです。

プログラム名	発表	質疑
特別講演	40 分	5 分
基調講演	40 分	5 分
特別企画	20 分	なし
シンポジウム	8 分	2 分
一般口演	6 分	2 分
その他の指定演題	事前に事務局からご案内した時間での進行となります。	

- 2) 発表時間の 15 分前までに会場左手前方の次演者席にお着き下さい。

- 3) PC データ発表の受付

セッション開始 30 分前までに PC 受付にて、発表データの試写および受付をお済ませください。

【PC 受付】

受付場所・日時

場所：大阪国際会議場 10F 会議室 1007

日時：2月6日（金）7：30～18：00

2月7日（土）8：10～17：30

※口演発表は PC 発表（PowerPoint）のみです。

※会場に用意する PC は Windows11、Microsoft365 となります。

※ PowerPoint の「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。

※投影される映像のサイズは 16：9 となります。

＜データ発表の場合＞

- ・作成に使用された PC 以外でも必ず動作確認を行っていただき、USB フラッシュメモリーでご持参ください。
- ・フォントは文字化けや文字ずれを極力避けるために Windows11 に標準搭載されているフォントをご使用ください。
MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝、
Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman
- ・動画を使用の場合は Windows Media Player で再生可能な動画をご用意ください。動画ファイルは mp4 形式を推奨します。特殊なコーデックをご使用にならないようご注意ください。バックアップおよびトラブル対策のために、PC 本体もご持参ください。
- ・メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、事前に最新ウイルス駆除ソフトでチェックしてください。
- ・お預かりいたしました発表データは学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

＜ PC 本体持込みによる発表の場合＞

- ・ 外部出力できる PC をご持参ください。
- ・ 必ずバックアップデータを USB メモリにてご持参ください。会場で用意する PC ケーブルコネクタの形状は HDMI です。一部の PC ではこの形状に変換するコネクタが必要な場合がございますので、その際は必ずご持参ください。
- ・ 電源ケーブルも必ずご持参ください。
- ・ スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除しておいてください。Macintosh の場合はホットコーナーも解除しておいてください。
- ・ スムーズな進行をするために、Power Point の「発表者ツール」の使用はお控えください。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。
- ・ PC 受付にて動作確認後、ご自身で会場内前方左手の PC オペレーター席まで PC をお持ちください。発表終了後、PC オペレーター席にてご返却いたします。
- ・ タブレットやスマートフォンによる発表には対応しておりません。